

延長用紙管の特長と使い方

特長

- タテ糸ローラー巻きを最後まで織るための便利グッズです。
- タテ糸セット（箄・綜統棒・タテ糸）を途中で入れ替える時にも必要です。
- タテ糸セットを入れ替えると、1台の織機で複数の作品を並行して織ることができます。

使い方



タテ糸ローラー巻きの最後についているガムテープを剥がし、延長用紙管と付け替えます。



ガムテープのすぐ上で、後ろから溝付き織り付け棒（別売）を当て、手前からくさび板で糸をはさみます。



ガムテープをつけたまま、溝付き織り付け棒を手前から上方向に回転させ押さえ板が下向き状態で織り付けヒモのチューブを差込みます。



織り付けヒモをピンと張りながらタテ糸ローラーに巻きつけます。



タテ糸がいつも通り、ピンと張ったら完成です。最後までタテ糸を捨てることなく織ることが出来ます。

POINT1



piccolo40用もあります。ピッコロ用は紙管の幅が違いますので、ピッコロ専用のものをご使用ください。

POINT2



タテ糸セットの入れ替えに必要です。延長用紙管があると、タテ糸セット（箄・綜統棒・タテ糸）を入れ替えるので、1台の織機で複数の作品を並行して織ることができます。